

絵本

小鈴の

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

Presented by
CUNICULUS



前書き

この本は東方鈴奈庵の
主人公・本居小鈴の
『オトナ向け絵本』と
なっております。

夜の睡眠前にセルフ
読み聞かせをすることて
ご自身の情操教育として
とても効果的——…

——か、
どうかは知りませんが
とにかく楽しんでいただければ
幸いです。

ただのページ埋め的な戯言は
聞き流していただき、早速
本文へどうぞ～。

※絵柄が安定していないかも
しれませんが、ヨシタマが絵柄を
試行錯誤してるだけなので、
キニシナイ、キニシナイ。

あっ!! いちっしやい!!
今日もよろしくお願いします!!

早速準備しますね!

貸し本屋『鈴奈庵』
その主人の娘、『本居小鈴』ちゃんと
親しくなり、やがて恋仲となり、数ヶ月経った。
その小鈴ちゃんと睦み合うようになっただが…

えつと…こじやつて…
手で…

それから…

このように、いつも性技本を片手に、
たどたどしく行うのだ。
性に関して少々ずれた好奇心をもっているようで、
毎回毎回、本を片手に色んな性技を試してくる。

じれったくも思うことがあるが、
彼女なりに一生懸命自分を悦ばせようと
頑張ってるのは知っているし、
何より惚れた弱みだ。彼女に頼まれて
ノーといえる訳がない。



んちゅ…ちゅ…ぺちゅ…
ふう…ん…ちゅる…

ふいに小鈴ちゃんが陰茎を
その小さな口に含み、そして
愛らしい舌で愛撫を始めた。
今までにない行為につい
陰茎も反応する。

陰茎を口いっぱい頬張る小鈴ちゃん。
柔らかな頬の内側を陰茎で感じる。

たどたどしく不器用さも感じる行為にも
拘らず、まだ幼さの残る少女に
奉仕されているという感覚も相まって、
興奮と共に絶頂へと導かれる。

はみゅん…ふん…んぶつ…
んんっ…!!



ひゃっ…ああんっ…!?

…う…ふ…う…

すごい…味…と…おい…

小鈴ちゃんの顔から引き離すが、間に合わず、小鈴ちゃんの顔に、精液をぶちまけてしまう。

慌てて精液を拭きながら謝るが、小鈴ちゃんは、怒るところかどうか幸せそうに、恍惚とした表情で微笑んだ。



ぶちまけた精液を拭い終わったあと、
短く口づけをする。そのまま自然と
小鈴ちゃんの、小さく可愛らしい乳房をつまむ。
小鈴ちゃんは嫌がるそぶりも見せず、
くすぐったそうに身悶えする。

ん…あ…んっ！はあ…うん…！



あつ♡はあんっ!!♡
ひゃ…きゃふううんっ!!♡

息も荒く、身をよじりながら小鈴ちゃんは悶える。
幼く見えるのに艶っぽさを感じるその仕草に
はからずも興奮してしまう。

既に処女ではないとはいえ、小鈴ちゃんの
ナカははきつい。
すぐにでも押し倒してしまいたくなる衝動を抑え、
しつかり濡らしておくため、念入りに彼女の
秘所を弄りまわす。



あつ…くうん…っ!!♡
ああんっ!♡

ハア、ハア…入っ…たあ…♡

…すっかりと濡らしたつもりだったが
やはり身体の小さい小鈴ちゃんの
入り口はきつく、少し無理矢理気味に
その中へ捻り込む。
強い締め付けと、その肉襞のうねりで、
気を抜けばすぐに射精してしまいそうになる。

はあんっ!!♡
あつ!♡あんっ!!♡
はあつ♡、激しいん!!♡
き、気持ちいいよおツ!!♡

小鈴ちゃんが落ち着くの見計らって腰を動かす。
小柄な小鈴ちゃんは軽いため、腰の上下運動だけで簡単に身体がふわっと浮き上がる。

淫らな水音と、パンッパンツとお尻が打ち上げられる音が室内に響く。

あっ！♡ああっ！！♡ふあああ——！！♡
ひゃうううんっ！！♡

あ…あ……はあ…んっ…♡
熱ういい…ん…♡

耐えに耐えた精液を小鈴ちゃんの子宮内に
たたき付けるように進らせる。
小鈴ちゃんはその子宮に精を注がれる度に
身体を小刻みに震わせる。



はあ、はあ…あ…はあ♡

えへへ…え♡
一杯、出してくれましたね…♡
多すぎて溢れちゃいます…♡

小鈴ちゃんの秘部からゆつくりと
肉棒を引き抜く。
と、同時に秘裂から精液が多量に
溢れ出す。

あふれ出る精液をうっとりとした
表情で見つめながら、小鈴ちゃんは
幸せそうに微笑む。



ふえあ?! そ、そっちはお、お尻っ…!!
あっ、へっ…あ、うんっ!? ♡

たまにはこちらから新しいごときに挑戦させよう—
小鈴ちゃんをうつ伏せにさせ、その可愛らしい
小さな尻穴に亀頭をあてがう。
慌てる小鈴ちゃんを尻目にそのまま肉棒を押し込んだ。



ひぎっ…♡く…うん!!♡
あっ…かつあ!!♡
ああん!♡

小鈴ちゃんの膣肉よりさらに狭いそこは
より強い締め付けをしてくる。
やや強引に前後するたび締め付けどうねりが
肉棒により快感をもたらす。
打ちつけるたびに、子宮が圧迫されるのか
秘裂から精液があふれ出る。

少し、無茶しすぎたか？

——と、心配していると、それを覚ったのか
小鈴ちゃんにはにっこりと微笑み返してくれた。
息も絶え絶えで言葉こそ出せなかったものの、
彼女なりに『良かった』と応えてくれた。
自分も少し微笑み、『…どうする？』と聞いてみると――

…はい！もっど…もっど欲しいです…♡



◆オマケ◆

「興味本位で開いた妖魔車から触手妖魔が出てきて襲われちゃった小鈴ちゃん」
…って言うのはもう鉄板ですかね。

あとかき

はい〜どうもヨシタマです。
単行本も出たし、突発小鈴ちゃん車です。
キャラ初見の印象は、何かこころこしてて
可愛らしいなと思ってましたが、そこは流石の東方キャラ。
何だか思ったより問題児っぽいですね。
思ったとおり可愛かったですけど。
文章とか文才無いなりに頑張ってみました
それでも変な文法してたり意味が分からないこと
書いてたりするかもしれませんが
全力で見逃してください。
あ、あとちょっと絵柄の色々変えようと思って今回は
絵が安定しないかもしれませんが。ご容赦いただければ幸いです。
…あんま変わらないかもですが。

この度は本誌を手にしていただき
誠に有難う御座います!!
また次回お会いしましょう〜。

奥付

発行日◆2013/05/26
第十回博麗神社例大祭

印刷◆フリーク事業部 様
サークル◆CUNICULUS
描いた人◆ヨシタマ

※未成年者の閲覧・購読は
お断りします。
えっちな本はオトナになつてから♡

※無断画像使用または
webへのアップロードはダメよ♡



An illustration of a character's chest and hands. The character has pink hair and is wearing a white and pink striped garment. Two hands are visible, holding the bottom of the garment. The background is a dark brown plaid pattern with white lace borders at the top and bottom.

東方project
ファンブック

CUNICULUS
ヨシタマ

※本誌は成年向けです。
未成年の閲覧・購入は
お断りします。